

令和6年 網走市議会
文教民生委員会 会議録
令和6年8月26日（月曜日）

○日時 令和6年8月26日 午前10時17分開会

○場所 議場

○議件

1. ごみの広域処理について

○出席委員（7名）

委員長	永本浩子
副委員長	村椿敏章
委員	金兵智則
	栗田政男
	里見哲也
	古田純也
	古都宣裕

○欠席委員（0名）

○議長 平賀貴幸

○傍聴議員（8名）

石垣直樹
井戸達也
小田部照
澤谷淳子
立崎聡一
深津晴江
松浦敏司
山田庫司郎

○説明者

副市長	後藤利博
廃棄物処理広域化推進室長	田邊雄三
廃棄物処理広域化推進室参事	寺口貴広
廃棄物処理広域化推進室参事	田中正幸
廃棄物処理広域化推進室参事	松井直行

○事務局職員

事務局長	岩尾弘敏
次長	石井公晶
総務議事係長	和田亮
総務議事係	早渕由樹

午前10時17分開会

○永本浩子委員長 ただいまから、文教民生委員会を開会いたします。

初めに、6月10日の視察の取りまとめの際に、視察内容に関しまして、理事者との意見交換会を持つことに決まりましたけれども、調整がつかなかったため、一般質問等で視察の内容を生かしていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

本日の委員会ですが、所管事務調査であります。

それでは、議件1、ごみの広域処理について説明を求めます。

○田中正幸廃棄物処理広域化推進室参事 資料1号、ごみの広域処理についてを御覧ください。

1. 住民説明の状況ですが、7月下旬から10会場で開催されるまちづくりふれあい懇談会において、ごみの広域処理について進捗状況の御説明を行っております。

開催状況についてですが、7月22日農村環境改善センター、出席者8名、7月29日南コミュニティセンター、出席者10名、8月5日西コミュニティセンター、出席者3名、8月7日呼人コミュニティセンター、出席者8名、8月8日向陽ヶ丘住民センター、出席者6名、8月9日駒場住民センター、出席者23名、8月20日藻琴研修センター、出席者20名、8月21日エコセンター2000、出席者19名となっております。

今後は、本日、8月26日に天都山丸善会館、8月27日潮見コミュニティセンターで開催されることとなっております。

2の出席者からの御意見ですが、処理方式にすることが4件、施設整備費にすることが2件、分別収集、料金にすることが3件、収集方法等にすることが5件、その他ごみステーション等について5件の御意見を頂いております。

3の広域処理についての主な意見でございます。

（1）の広域処理に関することでは、北海道にメタンコンバインド施設がないということだが、どう評価しているのかという御意見ですが、それぞれ単体では道内にもあり、小規模でも高効率で焼却できる施設ということで、メタンコンバインド方式で進

めているという回答をしております。それから、焼却するのは地域的にも良いと思っているので、うまくいくことを願っている。これは地球温暖化問題もクリアしているのかという御意見ですが、これについては、焼却することで埋立量が減り、埋立処分場の建設費用、それから衛生面でも有効と考えているということと、メタン発酵施設でエネルギーに変えることによって、カーボンニュートラルに寄与できるというふうに考えているという回答をしております。

次に、2ページを御覧ください。

(2)の施設整備費に関することでは、施設整備費について金額の開きが大きいのはなぜかという御意見がございまして、これは1市5町のごみ量だけで算出しているということと、資材の高騰、それから働き方改革による建設期間の延長なども勘案しているかどうかで幅が出ている。今後さらに詳細な条件を出して見積りを取る予定であるという回答をしております。

それから、(3)の分別区分料金に関することでは、分別の方法は楽になると思うが、現行の赤と黄色の袋の分け方はなくなるということ、そうすると今の袋は使えなくなるのかという御意見がございまして、袋や料金は今後の検討になり、袋の変更は過去にもありましたが、交換や一定期間の余裕を持つなど、なるべく早くお知らせして混乱が起きないようにしたいという回答をしております。

それから、分別は簡素化するのか、市民の費用負担は減るのかという御意見ですが、分別は減らす方向で検討しており、生ごみを可燃ごみに入れて集めた後で、機械で分けてメタン発酵する。費用については今後の検討になりますが、メタン発酵で発電してエネルギー化することで費用が抑えられるというふうに考えておりますという回答をしております。

それから(4)の収集方法に関することでは、東藻琴までごみを持っていくということで時間がかかると思うが、収集には問題ないのかという御意見がございました。これは、場所によって、直接東藻琴へ持っていくところと、明治に一度搬入してまとめて持っていくところに分けるなど、効率的に運搬できる仕組みを考えているというふうに回答しております。

それから、個人で家を片づけたときなど、今は明治にごみを持っていったら、東藻琴に行かなければならないのかという御意見ですが、ごみの搬入

については、明治に出していただいたものを市がまとめて東藻琴に持っていくということを検討していますというふうに回答しております。

次に、4のその他です。

広報あばしり9月号と網走市のホームページにごみの広域処理の準備状況について掲載をして、市民の皆様にお知らせすることとしております。

御説明は以上となります。

○永本浩子委員長 それでは、ただいまの説明で質疑等ございますでしょうか。

○古都宣裕委員 今、住民説明がまだ途中で、あと2か所残っているようではすけれども、されているんだというのは理解するのですが、これはなぜ平日だけなのかというのと、開催時間というのは何時からやっているのかというのを示してください。

○田邊雄三廃棄物処理広域化推進室長 今回御説明しているまちづくりふれあい住民懇談会につきましては、網走市町内会連合会と網走市が毎年この時期にやっている中で、ごみ処理についてということで御説明をしておりますので、この日程の18時半から20時までをめぐって1回行っているところに、今回この御説明をしているところであります。

○古都宣裕委員 それはわかりました。

これ、単独で説明じゃなくて、そういった形でやっているというのかでわかるのですが、この資料、頂いた中で2ページ目の、分別は簡素化するのか、市民の負担は減るのかという質疑がある中で、これは今後、今このまま進むとなると製品プラの分別が増えるはずでとなると、簡素化する方向で検討はしていると。それはわかるのですが、もう少し具体的にそういった事実をしっかりと伝えるべき必要があるのですが、これだと簡素化するようになるんだろうなというような印象を受けざるを得ないんですけれども、不燃ごみ、金属とかが入ったもの、あとは可燃ごみ、生ごみとかはある部分で一緒になるかもしれませんが、分別の手間というのは、製品プラ、あとは容器包装プラ、不燃、可燃の4種類、それは変わらないのではないかなと思うんですが、今のところそれは最低限変わらない種類数だと思うんですが、その辺の説明の仕方というのは、なぜこうなっているのですか。

○田中正幸廃棄物処理広域化推進室参事 分別の区分についてはですね、今決まっている、わかってい

ることは御説明しておりまして、製品プラについても今後検討していかなければいけないという旨の御説明はさせていただいているところです。

○古都宣裕委員 それは分別するかしないかの選択があるのではなくて、今この計画を進めると分別しなければならないんだと思うんですけども、僕の認識の間違いでしょうか。

○田中正幸廃棄物処理広域化推進室参事 委員おっしゃる通りですね、製品プラについては、施設供用開始後に分別しなければならないということになります。

○古都宣裕委員 であれば、検討するのではなくて、これは分別しなければならないんですよ。ということは、手間が減るか減らないかでいったら、分別の種類数は変わらないわけですよ。もしかしたらもっと細かくやらざるを得ないかもしれない。そういった部分を考えたときに、この説明だと減らす方向では考えています。そりゃあ、なるべく手間を減らす方向で考えると思うけれども、現時点では分別する種類数は変わりませんというのが本来の回答なのではないですかね。

○永本浩子委員長 暫時休憩いたします。

午前10時27分休憩

午前10時34分再開

○永本浩子委員長 それでは再開いたします。

古都委員の質疑に対する答弁から。

○田中正幸廃棄物処理広域化推進室参事 現行のですね、分別区分である埋立ごみ、生ごみ、紙おむつについては、可燃物と一緒にするという形で現行の区分は減ることになります。ただ、製品プラスチック、これは義務化になるわけですけども、これについては収集後に持っていく受入先がどういう形で受け入れてもらえるかがまだ決まっていない、わからないということですね、検討をしているところになります。

○古都宣裕委員 取りあえずわかりました。

○永本浩子委員長 ほかに質疑ございますか。よろしいでしょうか。

○金兵智則委員 ごみの広域処理についてということで、まち懇でお話しされているということだったんですけども、その他で5件ぐらいあるのですけれども、ここではどんな話が出たんですか。

○田中正幸廃棄物処理広域化推進室参事 その他についてですけども、ごみステーションに置かれている違反ごみのことですか、違反ごみは一定期間

置かれていると回収されてしまうということですね、出した人が間違っって出したことに気づいていないとか、そういった御意見でございました。

○金兵智則委員 はい、わかりました。

では、最終処分場に関する話は今回はほとんどというか、全くなかったというような感じなんですかね。

○田中正幸廃棄物処理広域化推進室参事 今までですね、8回開催されていますけれども、最終処分場に関する御意見というのはありませんでした。

○金兵智則委員 わかりました。

今日、所管事務調査でごみの広域処理についてという議件1件だけだったと思うので、これで何も意見等がなければ、多分このまま委員会は終わってしまうんだと……、というわけではないんですか。

○永本浩子委員長 資料請求した内容についてやります。

○金兵智則委員 わかりました。

それはそうしてなんですけども、最近ちょっと最終処分場に関する話があまり出てこなくて、とてもとても僕自身は気になっている状況です。

この間の現地視察で最終処分場を見させてもらいましたけれども、あのときの資料を見ると、ちょっと残りの年数も大きく減ってきている状況の中で何も説明がない。それと、これまで数億円の追加予算を加えている中で、どれだけ最終処分の延命化につながっているのかという情報も最近ではさっぱり出てなくなったなと思うんですけども、その辺、順調だからというふうに考えていいのか、また突然いつの日か大ごとになっているというようなことはないと考えていいんですかね。

○寺口貴広廃棄物処理広域化推進室参事 最終処分場の現状の関係ですけども、今委員のお話にありましたように、先日、現地の確認をしていただいたところでございます。そうした中で、現状遮水シーートの補修ということで工事を行っておりまして、今その埋め戻しの作業を行っているところです。その作業が終わってからですね、また改めて最新の測量を行う予定でありますので、その結果が判明しましたら、現状について改めて御説明する機会を設けたいと考えております。

○金兵智則委員 たしか令和6年5月というデータは出してもらったと思うんですけども、あのときはまだ掘り返してない状況で、多分あれですよ、データを取ったんですよ。今掘り返したやつをま

た破碎機にかけて、また減る可能性もあるというような話なのかもしれないですけども、その時点で結構年数は減っていましたよね。すごく気になるのですよ。広域化はいいですけども、結局、最終処分場が間に合わなかったという話にならないかなということで、すごくすごく心配なんですよね。次のデータは10月ですかね、多分予定でいけば。10月、埋め戻した後のデータが出てきた中で、また突然ということが起こらないこともないというような懸念があります。その辺、もし早い段階で説明できるなら、それ10月まで待つて、その後11月、12月になった段階でというのは、それはどこで、決算か何かでやったらいいんですかね。なんかこういうところで意見交換とかやり取りをやったほうが、こまめにやったほうがいいのではないかというふうに思うんですが。理事者、委員長含めていかがでしょうか。

○永本浩子委員長 暫時休憩いたします。

午前10時40分休憩

午前10時44分再開

○永本浩子委員長 それでは再開いたします。

ただいまの金兵委員からの御意見ですけども、10月のデータを待つ前に5月のデータを基にした説明を一度持っていただきたいということで、その時期に関しましては正副で一任させていただくということでよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

理事者もそれでよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは、相談して、日程が決まり次第また連絡させていただきますので、よろしくお願いいたします。

ほかに質疑ございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

よろしいでしょうか。

それでは、この件につきましてはこの辺ということで、次に、委員会で要求した資料について議題にしたいと思います。

6月10日に当委員会で要求した斜網地区廃棄物処理広域化推進協議会、市長町長会議録につきまして、7月29日に皆さんに配付しておりますが、確認していただいていると思います。

要求した部分以外、関係ない部分は黒塗りとなっておりますので、要求した部分は載せてありますので、この資料に関しまして質疑等ございますでしょ

うか。

○古都宣裕委員 私、要求させていただいて、皆さんから承認を頂いて、出していただいた資料になるのですけれども、要求した部分が全く載っていないというのが今回の資料で、出だしからいきなりメタコンバインド方式でというような話になっているのですけれども、なぜそうなったかの過程、どういった交渉経過を経てこうなっているのかを見たいんです。だから重要なので開示してくださいという話で、総意のもと頂いたんですけども、これはもう決まるところから始まっているので、そんなデータになってないんですよ。だから、これちょっと議事録自体をもっとちゃんと精査して、もっと前からしっかりと公開していただきたいなと思うんですけども。

○永本浩子委員長 暫時休憩いたします。

午前10時47分休憩

午前11時01分再開

○永本浩子委員長 それでは再開いたします。

ただいまの古都委員の質疑に関する内容ですけども、休憩中に検討いたしまして、次回、近々、最終処分場に関する委員会を開いた際に、もう少し詳しい経過がわかる資料も用意していただきまして、そのときに説明をしていただくということでよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

理事者側もそれでよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは、そのように決定させていただきます。

ほかに質疑ございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

よろしいでしょうか。

それでは、以上をもちまして文教民生委員会を終了いたします。

お疲れさまでございました。

午前11時02分閉会